

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	遊具施設等安全対策事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	みどりの課			
施策	1-1	生態系に配慮した公園・緑地・水辺等空間の整備・管理		主管課長	小島 敏明			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	公園利用者	意図	適切な公園施設の整備・管理を行うことで、市民が憩い安らげる場を提供する。
事業内容	既存の公園遊具施設等の補修改良の安全対策工事を行い、身近な憩い安らぐ空間を確保する。			
事業開始から現在までの状況変化	公園遊具施設の老朽化が進んでいる。市民の公園に対する要求が高度化してきている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）																																										
		対象遊具施設等	44	63	77	基	↑↑↑	遊具の撤去・新設・改修基数																																									
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						平成26年6月に公園遊具の安全基準が見直された。基準に基づき、見直し及び耐久年数を考慮して、優先順位をつけて実施している。																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事務事業のコスト</th> <th>平成27年度</th> <th>平成28年度</th> <th>平成29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務事業の総コスト(a=b+c)</td> <td>51,517,884</td> <td>62,920,344</td> <td>69,220,472</td> </tr> <tr> <td>事業費(b)(円)</td> <td>36,457,884</td> <td>49,190,344</td> <td>55,796,472</td> </tr> <tr> <td>うち一般財源</td> <td>36,457,884</td> <td>49,190,344</td> <td>55,796,472</td> </tr> <tr> <td>職員給与費(c)(円)</td> <td>15,060,000</td> <td>13,730,000</td> <td>13,424,000</td> </tr> <tr> <td>人役・職員(人)</td> <td>2.00</td> <td>2.00</td> <td>2.00</td> </tr> <tr> <td>人役・再任用(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人役・臨職(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人役・嘱託(人)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度	事務事業の総コスト(a=b+c)	51,517,884	62,920,344	69,220,472	事業費(b)(円)	36,457,884	49,190,344	55,796,472	うち一般財源	36,457,884	49,190,344	55,796,472	職員給与費(c)(円)	15,060,000	13,730,000	13,424,000	人役・職員(人)	2.00	2.00	2.00	人役・再任用(人)				人役・臨職(人)				人役・嘱託(人)				初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）				想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）	
事務事業のコスト	平成27年度	平成28年度	平成29年度																																														
事務事業の総コスト(a=b+c)	51,517,884	62,920,344	69,220,472																																														
事業費(b)(円)	36,457,884	49,190,344	55,796,472																																														
うち一般財源	36,457,884	49,190,344	55,796,472																																														
職員給与費(c)(円)	15,060,000	13,730,000	13,424,000																																														
人役・職員(人)	2.00	2.00	2.00																																														
人役・再任用(人)																																																	
人役・臨職(人)																																																	
人役・嘱託(人)																																																	
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）																																																	
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）																																																	

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	地元自治会や専門業者の点検を踏まえ遊具の改修を行う。	取組の課題	危険施設を早期に発見できるように、地元自治会と密に連携することが求められる。
今年度(H29)に実施した取組	管理委託業者や自治会からの連絡を受け、早急な安全対策工事を行った。	今後の改善計画	(H30以降) 安心・安全な公園を目指すため、早急な対応にて遊具の改修を行う。